
ATI-TV™ Wonder VE 製品の紹介とユーザーズガイド



The PCI- ベースの
TV チューナと
ビデオ キャプチャカード

権利の放棄

製造元 (以下 MFR) では、本マニュアルならびに製品を予告なしに変更する権利を有します。MFR では、技術的ならびに編集によるエラーや脱落に関し保証するものではありません。また、本製品の使用、パフォーマンス、提供による付随または結果的な損傷を保証するものではありません。

MFR では、本書に記載されている本製品の相互接続が既存または将来の特許権利を侵害しないことを表明するものではありません。ならびに本書に記載されている構築機器の製造、使用、もしくは販売のライセンスの許諾を暗示するものでもありません。

PCI アクセラレータは、PCI ローカルバス スタンダードをサポートしています。コンピュータによっては、専用のローカルバス回路を使っているため MFR のローカルバスカードと完全に互換していない場合があります。MFR では、多種のコンピュータシステムで正しく動作することを確認しています。しかしながら、本カードとシステムの使用との間で発生する非互換性に関して保証するものではありません。カードをインストールする前にコンピュータシステムの販売元または供給元に問い合わせることをお勧めします。

P/N 107-70108-10

© Copyright 1999, by ATI Technologies Inc.

All rights reserved.

ATI Technologies Inc. の書面による許可なしに、本マニュアルまたはその一部をその形式を問わず複製することを禁じます。

本製品の機能と仕様は、予告なしに変更する場合があります。商標ならびに登録商標は、各所有者に属しています。

ATI、RAGE、ATI-TV、ATI-TV Wonder は、ATI Technologies Inc. の米国ならびにその他の国における登録商標もしくは商標です。

Pentium と **Celeron** は、Intel Corporation の米国ならびにその他の国における登録商標もしくは商標です。

Windows と **WebTV** は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における登録商標もしくは商標です。

Voodoo Banshee は、3Dfx の米国ならびにその他の国における登録商標もしくは商標です。

Riva 128 と **Riva TNT** は、NVIDIA の米国ならびにその他の国における登録商標もしくは商標です。

Virge と **Savage3D** は、S3 の米国ならびにその他の国における登録商標もしくは商標です。

目次

はじめに	1
必要なシステム構成	1
機能	2
安全に関する注意事項	3
ATI-TV Wonder VE カードのインストール	4
オーディオの接続	5
Composite In の使用	6
ATI-TV Wonder コネクタ	7
Windows® の新しいハードウェア ウィザード	7
ATI マルチメディア センタのインストール.....	8
ATI マルチメディア センタ	9
ATI マルチメディア センタを使う	11
ATI マルチメディア センタの起動	12
パネルの追加と切り離し	13
オンライン ヘルプ	13
TV プレーヤ	14
デジタル VCR	24
静止画ギャラリー	26
ビデオ エディタ	28
CD オーディオ プレーヤ	29
ビデオ CD プレーヤ	32
スケジュール	39
トラブルシュート.....	41

第 一 章

はじめに



リアルタイムの情報も手に入ります。TV ウィンドウを移動しフルスクリーンに拡大してから、ビデオイメージをキャプチャします。

ATI-TV Wonder VE は、ケーブルテレビなら 125 局、アンテナテレビなら 70 局までのビデオを滑らかなフルモーションビデオとしてスクリーンやウィンドウに表示することができます。

静止画像やムービークリップをキャプチャしたり、チャンネルサーフィンし、オリジナルなテレビ番組を作り、コンピュータをデジタル VCR に変えてみましょう。

注意：全ての国であらゆるチャンネルを利用できるとは限りません。実際のチャンネルの数は、お住まいの値域のサービスによります。

必要なシステム構成

- **コンピュータ システム** — 最低 8MB メモリの Pentium[®]、Pentium[®] II/III、Celeron[™]、AMD[®] K7 または AMD[®] K6 プロセッサ内臓あるいは互換システム
- **モニタ** — VGA、最低 640x480 の解像度
- **オペレーティング システム** — Windows[®] 95 OSR2 または Windows[®] 98
- **サウンドカードとスピーカー** — Windows[®] 95 または Windows[®] 98 で認定されている製品
- **拡張スロット** — PCI
- **グラフィック アクセラレータ** — オーバーレイをサポートしている製品。サポートされている最新グラフィックカードの一覧は ATI Web サイト (www.atitech.com) を参照してください。

機能

- **テレビクオリティビデオ** — ウィンドウ内でお楽しみいただけます。
- **キャプチャ モーションビデオとオーディオ** — マウスのシングルクリックで使用できます。
- **ライブ モーションビデオデスクトップ** — お好みのテレビ番組を壁紙に使用することができます。
- **拡大** — スクリーンのどの部分でも拡大することができます。
- **クローズ キャプション** — **Transcript Creation** と **Hot Words** をサポートしています。表示したい情報が ATIMARチメディア センタ ソフトウェアによって受信されると、これらの機能が通知します。
- **Teletext** — ヨーロッパでサポートされています。
- **チャンネルプレビュー** — 利用可能なチャンネルを即座にスキャンできます。
- **スケジュール** — 指定した時間に特定のファイルを再生したり、選択したテレビ番組を見ることができます。
- **デジタルVCR** — テレビ番組をスケジュールし、ハードドライブに録画します。
- **チャンネルロックアウトと番組ロックアウト** — 保護者がチャンネルや番組を制御することができます。

安全に関する注意事項



- **取り扱い説明書を読む** - 本製品を操作する前に、安全と操作に関する取り扱い説明書を必ずお読みください。
- **取り扱い説明書の保存** - 安全と操作に関する取り扱い説明書は、後で必要なときのために保存しておいてください。
- **注意事項** - 本製品の注意事項と取り扱い説明書は、常にお手元に置いておいてください。
- **互換性** - 本オプションカードは、IBM AT 互換機もしくは UL Listed パーソナル コンピュータに互換しています。ただし、ユーザーがカード ケージアクセサリをインストールするための詳細を含む取り扱い説明書が必要です。
- **アース** - 警告：電気ショックや火災の危険を防ぐため、本アクセサリは、3本のワイヤのアースプラグ(3番目のアース用ピンが付いている)付属の製品にのみインストールするようにしてください。このプラグは、アース用コンセントにのみ挿入できる安全機能です。このコンセントにプラグを挿入できないときは、電気技師に頼み古いコンセントを交換してください。アースプラグの安全性を無視しないようにしてください。
- すべてのオプションカードは、ねじを固く締めてPCクラシックにしっかり取り付けられるようにしてください。
- **屋外アンテナのアース** - 屋外アンテナやケーブルアンテナは、製品に接続されているため、アースを接地しサージ電圧や静電気などから保護してください。National Electrical Code、ANSI/NFPA 70の810条には、以下のアースに関する詳細が記載されています。鉄柱と支柱構造の適切な接地方法、アンテナの放電装置のワイヤの接地、アースコンダクタのサイズ、アンテナ放電装置の位置、アース電極の接続、そしてアース電極の条件などについてです。
- **雷** - 雷を防いだり、長い間人がいないところに使用せずおいておく場合に本製品を保護するため、壁型コンセントから取り外し、アンテナやケーブルシステムから接続をはずしておいてください。雷や電源サージによる損傷から本製品を保護します。
- **電線** - 屋外アンテナシステムは、頭上の電線、電気、電気回路の近く、あるいは電線や電源回路に落ちる可能性がある場所には、置かないようにしてください。
- 屋外アンテナシステムをインストールするときは、電線や電気回路に接触しないように特に注意してください。接触すると死亡することもあります。
- **CATV システムのインストールに関する注意** - 本項目は、NECの820-40セクションを確認するためのものです。その条項には、特にケーブルのアースが建物のアースシステム(できるだけ便利なようにケーブルの先に近い方がよい)に適切に接続するためのガイドラインが記載されています。

ATI-TV Wonder VE カードのインストール

- 1 コンピュータの電源を切り、電源ケーブルの接続をはずします。
- 2 コンピュータのカバーを取り外します。外し方は必要に応じ、コンピュータシステムのマニュアルを参照してください。
コンピュータのフレームなどに触るなどして、体の静電気を取り除いておいてください。
- 3 ATI-TV Wonder VE チューナカード用に空の PCI 拡張スロットを選択します。
- 4 スロットカバーを取り外した状態で、カードの上部を持ちスロットに注意して差し込みます。
- 5 ドライバで留め金を締めます。
- 6 コンピュータのカバーを戻します。
- 7 TV ケーブルやビデオ入力を ATI-TV Wonder VE カードに接続します。

ATI-TV Wonder VE チューナカードに関する詳細は、7 ページの *ATI-TV Wonder VE コネクタ* を参照してください。

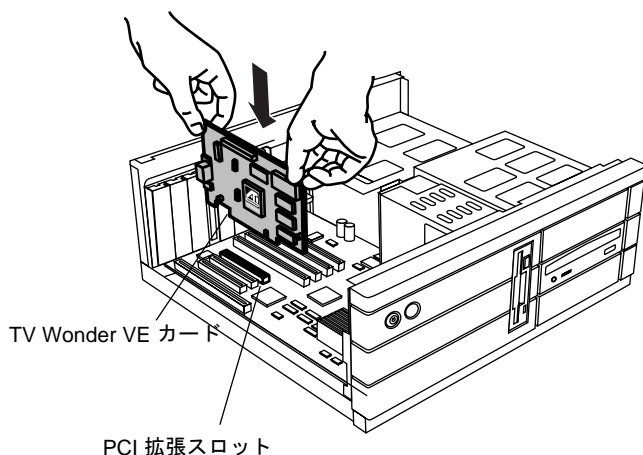


図 1. ATI-TV Wonder VE チューナカードのインストール

オーディオの接続

- 1 ATI TV-Wonder VE カードの後ろ側に Audio Out コネクタがあります。サウンドケーブルの一端をこのコネクタに差し込みます。
- 2 サウンドカードの後ろ側に Audio In ソースがあります。サウンドケーブルの一端をこのソースに差し込みます。Audio In ソースが見つからない場合は、サウンドカード付属の説明書を参照してください。

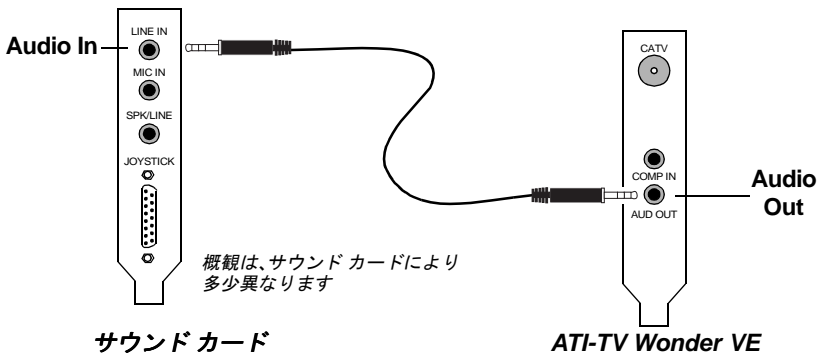


図 2. オーディオの外部接続

Composite In の使用

ビデオとオーディオのストリームをキャプチャするには、ATI TV-Wonder VE カードの後ろ側ある Composite In コネクタを使用する必要があります。

- 1 ATI TV-Wonder VE カードの後ろ側に、Composite In コネクタがあります。コンポジット ケーブルの一端をこのコネクタに差し込みます。
- 2 ビデオデバイス(ビデオカメラまたはVCRなど)のComposite Out に、コンポジット ケーブルのもう一方の端を差し込みます。
- 3 ビデオデバイス (ビデオカメラまたは VCR など) の後ろ側に、Audio Out コネクタがあります。オーディオケーブルの一端をこのコネクタに差し込みます。
- 4 サウンドカードの後ろ側にある Audio In に、サウンドケーブルのもう一方の端を差し込みます。

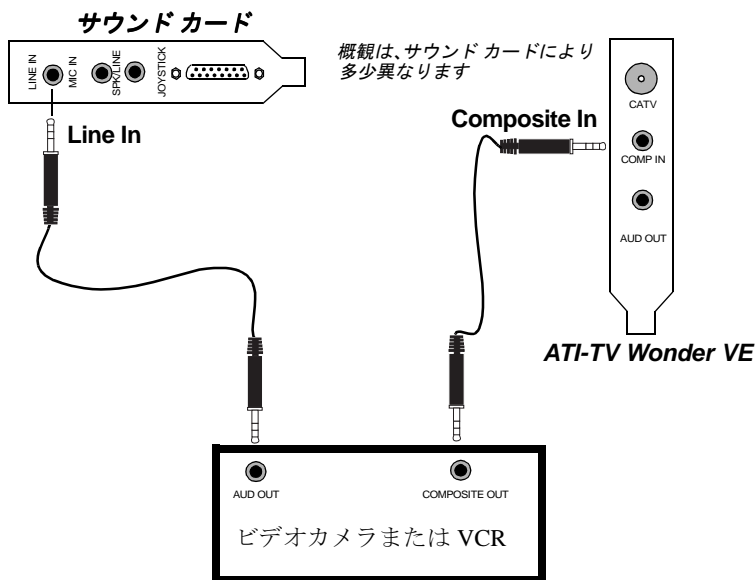
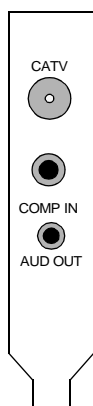


図 3 . Composite In の使用

ATI-TV Wonder VE コネクタ

TV Tuner には、ステレオ オーディオ入力、オーディオ入力、そして 3 個の入力コネクタがあります。



CATV

ケーブル TV またはアンテナからの入力用

Composite Input

コンポジット ビデオソースからの入力用。

Audio Out

サウンドカードからの出力用。

図 4. ATI-TV Wonder VE コネクタ

Windows[®] の新しいハードウェア ウィザード

これまでに必要な接続が終了しました。システムの電源を入れてみましょう。再起動すると、新しいハードウェアが検出されるはずですが、次の手順で Windows[®] が新しいハードウェアを正しく認識できるようにします。

Windows[®] 95 で新しいハードウェアを認識するには

- 1 システムの電源を入れます。

Windows[®] 95 は [新しいハードウェア] を起動する前に [デバイス ドライバのアップグレード ウィザード] というダイアログ ボックスを少しの間表示します。

ウィザードが表示されない場合は、8 ページの [ATI マルチメディア センタのインストール](#) に進んでください。

- 2 [キャンセル] をクリックします。

これで ATI マルチメディア センタのソフトウェアをインストールする準備ができました。次の手順にしたがってインストールします。

Windows® 98 で新しいハードウェアを認識するには

- 1 Windows® 98 において、[新しいハードウェア]を起動する前に [デバイス ドライバのアップグレードウィザード] というダイアログ ボックスが表示されます。
- 2 [次へ] をクリックします。
- 3 [検索] をクリックしてデバイスの最適なドライバを見つけます。
- 4 [キャンセル] をクリックします。
[新しいハードウェアの追加ウィザード] が表示され、PCI マルチメディア デバイス用のドライバのインストールを行います。
- 5 もう一度 [キャンセル] をクリックします。

これで、ATI マルチメディア センタのソフトウェアをインストールする準備ができました。次の手順にしたがってインストールします。

ATI マルチメディア センタのインストール

ATI-TV Wonder VE カードの機能を利用するには、ATI マルチメディア センタのソフトウェアをインストールする必要があります。

ATI マルチメディア センタを Windows® 95 または Windows® 98 用にインストールするには

- 1 ATI INSTALLATION CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
Windows® が CD-ROM が自動的に実行する場合は、手順の 6 に進んでください。
- 2 Windows 9x タスク バーにある [スタート] をクリックします。
- 3 [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 4 ダイアログ ボックスに次のように入力します。

D:\SETUP

(D が CD-ROM ドライブでない場合は、正しいドライブ名を入力してください。)

- 5 [OK] をクリックします。
[ATI へようこそ] のスクリーンが表示されます。
- 6 [次へ] をクリックし ATI マルチメディアセンタのソフトウェアをインストールします。
- 7 画面に表示される指示に従いインストールを終了します。

ATI マルチメディア センタ

ATI マルチメディア センタは、Windows® が起動するたびに自動的に開始されます。ATI マルチメディアセンタの LaunchPad ですべての機能にすばやくアクセスできます。

初めて ATI マルチメディア センタを起動すると、TV ディスプレイ インストール ウィザードのガイドにより、簡単に設定できます。詳細は、15 ページの [TV プレーヤのセットアップ](#) を参照してください。

第 二 章

ATI マルチメディア センタを使う

この章では、ATI マルチメディア センタの特別な機能の使い方について説明します。

マルチメディア センタは、TV、ビデオ編集、オーディオ CD、ビデオ CD の各機能を一つのパッケージに統合したソフトウェアです。



本章の内容 ...

- [ATI マルチメディア センタの起動 \(12 ページ\)](#)
- [TV プレーヤ \(14 ページ\)](#)
- [ビデオおよび静止面のキャプチャ \(22 ページ\)](#)
- [デジタル VCR \(24 ページ\)](#)
- [静止画ギャラリー \(26 ページ\)](#)
- [ビデオ エディタ \(28 ページ\)](#)
- [CD オーディオ プレーヤ \(29 ページ\)](#)
- [ビデオ CD プレーヤ \(32 ページ\)](#)
- [スケジュール \(39 ページ\)](#)

ATI マルチメディア センタの起動

LaunchPad から起動する



LaunchPad を使えば、使用したい機能をクリックするだけで、すべてのマルチメディア センタの機能を起動することができます。LaunchPad は、コンピュータの起動後に自動的に読み込まれます。自動的に開きたくない場合は、LaunchPad のいずれかの場所を右クリックし、ドロップダウンメニューの [起動時にロード] のチェックを外してください。▶

LaunchPad の右上にあるボタンで、デスクトップの設定、ヘルプの起動、LaunchPad の終了を行うことができます。

ATI マルチメディア LaunchPad のオプション

ATI マルチメディア LaunchPad を表示するには、マウスを ATI マルチメディア LaunchPad の上にドラッグして右クリックします。ドロップダウンメニューが表示されます。

オプション	説明
サイズ	広い行、狭い行、狭い列
ドッキング	ATI LaunchPad をツールバーとして表示する。
常に手前に表示	ATI LaunchPad をすべての開いているアプリケーションの一番上に表示する。
起動時に読みこみ	システムを起動するたびに ATI LaunchPad を自動的に開始する。
製品情報	ATI マルチメディア センタの LaunchPad のバージョンを表示する。
終了	ATI マルチメディア センタの LaunchPad を終了する。

Windows® のタスク バーから起動する

- 1 Windows® 9x のタスク バーにある [スタート] をクリックします。
- 2 ポップアップ メニューから [プログラム] を選択します。
- 3 インストールされているアプリケーションの一覧から **ATI マルチメディア** を選択します。
- 4 ATI サブメニューから **LaunchPad** を選択します。

パネルの追加と切り離し

TV、ビデオ エディタ、およびビデオ CD プレーヤの各コントロール パネルは、ディスプレイ パネルから切り離してスクリーン上の任意の位置に移動させることができます。また再追加もできます。

パネルを切り離すには

切り離したいパネルの枠にカーソルを移動します。カーソルが切り離しのシンボルの形に変わったら、パネルをクリックしドラッグします。

パネルを追加するには

追加したいパネルをもう一つのパネルまでドラッグします。枠の表示が変わったらマウスボタンを離します。パネルが追加されます。

オンライン ヘルプ



機能ヘルプ コントロール パネルの [ヘルプ] ボタンをクリックし、オンライン ヘルプを開きます。

F1

状況依存ヘルプ すべての機能について使用できます。F1 キーを押して下さい。



バブル ヘルプ コントロールの上にマウス カーソルを移動させるだけでそのコントロールの目的が表示されます。この機能をオフにしたい場合は、[ディスプレイ] タブの [ツールのヒントを表示] のチェックボックスをクリックします。

TV プレーヤ

注意

全ての国
であらゆる
チャンネルを
利用できる
とは限り
ません。

パソコンで TV を見てみましょう。ケーブルテレビなら 125 局、アンテナテレビなら 70 局までのビデオを滑らかなフルモーションビデオとしてスクリーンやウィンドウに表示することができます。

TV プレーヤには、Teletext、ビデオ / 静止画キャプチャ、チャンネルサーフィン、イベントのスケジュール、番組ロックアウトなど先進の TV 機能があります。

ディスプレイ パネルの左上にあるロゴをクリック

すると、[バージョン情報] が表示されます。複数の機能がインストールされている場合は、[タスク] メニューに使用可能な機能とアクティブな機能が表示されます。スケジュール 機能を使い、テレビの番組を録画する日時を指定できます。詳細は、39 ページの [スケジュール](#) を参照してください。



TV プレーヤを起動するには

LaunchPad から起動する



Launchpad の **Television** をクリックします。12 ページの [ATI マルチメディア LaunchPad のオプション](#) を参照してください。

Windows® 95 または Windows® 98 タスクバーから起動する

- 1 Windows のタスクバーにある [スタート] をクリックし、[プログラム] にポインタを合わせます▶。
- 2 [ATI マルチメディア] にポイントを合わせ、次に [TV] をクリックします▶。

TV プレーヤのセットアップ

TV プレーヤ ウィザードは、TV チューナ オプションを最初に選択すると、自動的に起動されます。TV ディスプレイ ウィザードによって、TV プレーヤの設定が簡単にすばやく行えます。


- 1 TV ディスプレイ ウィザードを使い、TV プレーヤでビデオを表示する方法を設定します。必要なオプションにチェックマークを入れてください。

オプション	説明
ビデオ デスク トップ	このオプションを選択すると、TV スクリーンの中にデスクトップが表示されます。個の機能をアクティブにするには、プレーヤを最小化してください。
固定アスペク ト比	このオプションを選択すると、TV スクリーンの大きさを同じ割合に保ちます。
常に手前に表 示	プレーヤをほかのウィンドウの一番上に表示します。
ツールの ヒントの表示	このオプションを選択すると、コントロールの上にカーソルを置くとポップアップ ヘルプ ボックスが表示されます。
ショートカッ トの表示	ツールのヒントにショートカット キーが表示されます。
プレーヤを非 表示にする ホットキー	特別なキーの組み合わせを使い、TV を完全に隠します。

- 2 [次へ] をクリックすると次に進みます。
- 3 TV のディスプレイ設定が終了すると、適切なオーディオ入力を選択します。オーディオ入力は、TV Wonder VE と使用中のサウンドカードを接続するオーディオを選択してください。
- 4 [次へ] を選択すると次に進みます。
- 5 TV ビデオ キャプチャ インストール ウィザードで、キャプチャの種類と、保存するドライブを指定します。
- 6 [次へ] を選択すると TV チューナの設定が終了します。

初期化ウィザードを使ったセットアップ

初期化ウィザードで以前のセットアップをいつでも変更することができます。


 [セットアップ] ボタンをクリックし、[ディスプレイ] タブをクリックします。

[初期化] ボタンをクリックし、ウィザードを開きます。使いたい機能にチェック マークを付けます (マウスでチェックボックスにポインタを合わせると各機能の内容が表示されます)。このウィザードで、TV ディスプレイ、オーディオ、ビデオのキャプチャ オプションをセットアップできます。

- [TV プレーヤのセットアップ](#) (15 ページ)
- [TV プレーヤ チューナの設定](#) (18 ページ)
- [ビデオおよび静止画のキャプチャ](#) (22 ページ)

初期化ウィザードを使わないセットアップ


アンテナまたはケーブルを選択する

 TV プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、[TV チューナ] タブをクリックします。

[ケーブル 標準] ボックスの [TV 放送形式] をクリックします。

オーディオのセットアップ


TV オーディオ入力に使用するサウンドカード コネクタを選択します。

 TV プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、[ディスプレイ] タブをクリックします。

[初期化] ボタンをクリックしてから、[次へ] ボタンを 3 回クリックし、TV サウンド初期化ウィザードを開きます。

ATI カードとサウンドカードの接続に適するオーディオ入力をクリックします。正しい設定を選択するとスピーカーから音が聞こえます。

利用可能なチャンネルのスキャン

 [セットアップ] ボタンをクリックし、[TV チューナ] タブをクリックします。

[自動スキャン] ボタンをクリックします。

TV プレーヤが利用可能なチャンネルすべてをスキャンします。
[OK] ボタンをクリックするとそのチャンネルが保存されます。
 スキャンが終了すると、**[チャンネル名]** ボックスで各チャンネルに名前を付けることができます。

TV プレーヤ ディスプレイのサイズの変更



マウス、**[最大化]** ボタン、または **[CTRL]** キーを組合わせて TV プレーヤ ディスプレイのサイズを変更することができます。

ディスプレイ パネルの拡大	[CTRL] + [↑] キー
---------------	-------------------------------

ディスプレイ パネルの縮小	[CTRL] + [↓] キー
---------------	-------------------------------

フルスクリーン表示	[CTRL] + [F] キー
-----------	-------------------------------

[F2] キーを用いるとコントロールパネルの表示 / 非表示を行うことができ、デスクトップスペースを有効利用できます。

また **[CTRL]** キーを用いて所定のサイズで表示することもできます。

160 x120 ピクセル	[CTRL] + [1] キー
---------------	-------------------------------

240 x180 ピクセル	[CTRL] + [2] キー
---------------	-------------------------------

320 x240 ピクセル	[CTRL] + [3] キー
---------------	-------------------------------


640 x480 ピクセル	[CTRL] + [4] キー
---------------	-------------------------------

フルスクリーン表示と現在のサイズのパネル表示との切替え	[CTRL] + [F] キーまたは [ALT] + [F] キー
-----------------------------	---

TV プレーヤ ビデオの設定

ビデオの設定のページでは、ビデオ コネクタの選択、ビデオ特性の微調整、キャプチャしたビデオ用のセットアップを行うことができます (22 ページの [ビデオおよび静止面のキャプチャ](#) を参照してください)。

ビデオの設定のページを開くには


 TV プレーヤコントロールパネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [ビデオ] タブをクリックします。

コネクタ	ケーブル、コンポジット入力を選択します。
方式	ブロードキャスト標準を選択します：NTSC、PAL、または SECAM
色	ディスプレイの色の量を調整します。
輝度	ディスプレイの白の量を調整します。
コントラスト	ハイライト、中間、シャドウの間のグラデーションを調整します。
色合い	赤と青のバランスを調整します。

TV プレーヤ チューナの設定

チューナの設定のページでは、アクティブな TV チャンネルの自動スキャン、ケーブルまたはアンテナ入力の選択、チャンネル名の決定、およびチャンネルごとのオプションの設定を行うことができます。

チューナの設定のページを開くには

 TV プレーヤコントロールパネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [チューナ] タブをクリックします。

自動スキャン	これをクリックすると、利用可能なチャンネルをすべてスキャンします。保存するには [OK] ボタンをクリックします。スキャンが終了したら、[チャンネル名] ボックスに各チャンネルの名前を入力します。
ケーブル規格	国名とケーブル/アンテナ入力を選択します。
チャンネル名	チャンネル名を入力します。このチャンネルがアクティブになると、その名前が TV プレーヤコントロールパネルに表示されます (コントロールパネルに直接入力することもできます。[Enter] を押すと確定します)。
詳細 ...	チャンネルを選択して [詳細 ...] ボタンをクリックし、 チャンネル プロパティの詳細 のページを開きます (19 ページの チャンネル プロパティの詳細 を参照してください)。

チャンネル プロパティの詳細


チャンネルを選択し TV プレーヤ チューナの設定のページの [**詳細 ...**] ボタンをクリックすると、特定のチャンネルのプロパティ (お気に入りのリスト、チャンネルの割り当て、オーディオのプロパティ、ビデオ、番組ロックアウト、クローズドキャプション) を設定することができます。

チャンネル名	チャンネル名を入力します。
選局	特定のチャンネルで受信する TV 局を指定します。たとえば、実際は第 5 チャンネルの放送局を TV プレーヤの第 2 チャンネルに割り当てることができます。自動スキャンを行うと、すべてのチャンネル割り当ては標準に戻ります (16 ページの 利用可能なチャンネルのスクリーン を参照してください)。
お気に入りリスト中のチャンネル	ここをチェックして、[チャンネルの上/下ボタン] をクリックしたときに TV プレーヤが受信するチャンネルに新たなチャンネルを追加します。
チャンネル特性の設定	<p>ビデオ [ビデオ] をクリックし、次に [詳細 ...] をクリックしてチャンネルベースのビデオ設定のページを開きます。</p> <p>色設定 [温度設定] をクリックします。 [ビデオ キャプチャ] [インターレース]、[1 フィールド]、または [両フィールド] を選択します。</p> <p>ブロードキャスト標準 このチャンネルに対するブロードキャスト標準を選択します。</p> <p>ビデオプロパティ このチャンネルに対する色、輝度、コントラスト、色合いを調整します。</p> <p>プログラム ロックアウト [プログラム ロックアウト] をクリックし、次に次に [詳細 ...] をクリックしてプログラム ロックアウトのページを開きます。 このチャンネルに対するプログラム ロックアウトを設定します (詳細は 21 ページの 番組ロックアウト を参照してください)。</p>

TV プレーヤ スケジュールの設定


指定した日時に TV プレーヤを再生するスケジュールを立てることができます。またオーディオ CD プレーヤ、ビデオ CD プレーヤおよびビデオのキャプチャについてのイベントのスケジュールを立てることができます。

TV プレーヤ スケジュールの設定のページを開くには

-  TV プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [スケジュール] タブをクリックします。詳細は 39 ページの [スケジュール](#) を参照してください。

拡大および縮小




表示の一部を選択して拡大するには

- 1 ディスプレイ パネルの内側をクリックします。
- 2 マウス ボタンを押しながら拡大したいエリアの周りに長方形を描きます。
 元の表示に戻すには、コントロールパネルの [縮小] ボタンをクリックします。



ビデオ デスクトップ

TV プレーヤを最小化したときにデスクトップパターンを放送中の TV ディスプレイと置き換えるには

-  TV プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックして、[表示] ボタンをクリックし、次に [ビデオ デスクトップ] をクリックします。
-  TV プレーヤを最小化すると、ライブの TV ディスプレイがデスクトップに置き換わります。
-  Windows® のタスクバーの右側にあるトレイに TV アイコンが現れます。そのアイコンをクリックして小さいコントロールパネルを表示し、



チャンネルを変えたりボリュームを調整することができます。クローズドキャプション情報は表示されません。

TV チューナをお持ちでない場合は、このボリュームとミュート調整ができるコントロールパネルを利用できます。



デスクトップパターンと TV プレーヤを復元するには

Windows® タスクバーの [TV] ボタンをクリックします。


番組ロックアウト


注意

パスワードを忘れた場合は、TV プレーヤを削除した後、再インストールを行い、パスワードで保護された番組を表示します。


番組ロックアウトにより特定の時間に特定のプログラムをブロックし、パスワードを設定してロックを解除することができます。番組ロックアウト ページを使用して、チャンネル、時間、および継続時間を指定します。パスワードは大文字と小文字を区別するので注意してください。たとえば、PASSWORD、Password、passWord は同じではありません。

番組をロックアウトするには

- 1  TV プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックして、[チューナ] タブをクリックします。
- 2 好みのチャンネルをクリックして [詳細 ...] ボタンをクリックします。
- 3 [番組ロックアウト] をクリックして、[詳細 ...] ボタンをクリックします。
- 4 [新規作成] をクリックします。
- 5 番組ロックアウト ウィザードの説明に従ってロックアウトを行います。

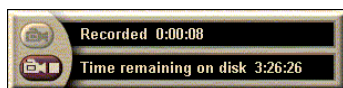
 チャンネル リストでは、ロックアウトされたチャンネルにはチャンネル名の右に錠が表示されます。

番組ロックを解除するには

- 1  TVプレーヤ コントロールパネルの[セットアップ] ボタンをクリックして、[チューナ] タブをクリックします。
- 2 ロックを解除したいチャンネルをクリックして、[詳細...] ボタンをクリックします。
- 3 [番組ロックアウト] をクリックして、[詳細...] ボタンをクリックします。
- 4 ロックを解除したい番組を選択します。
- 5 [削除] ボタンをクリックします。すべての番組ロックを解除するには、[すべて削除] ボタンをクリックします。
- 6 [OK] をクリックします。

ビデオおよび静止画のキャプチャ

フルモーション ビデオ ビデオソースからフルモーションのビデオとオーディオのストリームをキャプチャし、コンピュータのハードディスクに .AVI ファイルとして保存します。オーディオだけをキャプチャするオプションもあります。詳細は 24 ページの [デジタルVCR](#) を参照してください。



静止画 フルカラーで 24 ビット/ピクセルの静止画をテレビからキャプチャし、MPEG クリップ (32 ページの [ビデオ CD プレーヤ](#) を参照してください) で保存し、印刷します。画像は静止画ギャラリーに配置され、Windows 標準のビットマップ (.bmp) として保存されます。



静止画ギャラリーは、ほとんどの産業規格のグラフィック ファイル形式をサポートしていますので、レポート、プレゼンテーション、手紙、その他の文書に挿入して、トレーニング アプリケーションやプレゼンテーションにインパクトを与えることができます。詳細は 26 ページの [静止画ギャラリー](#) を参照してください。

ビデオとオーディオ ストリーム またはストップ モーション ビデオを TV から記録する

ビデオとオーディオ ストリームを記録するには



TV プレーヤ コントロール パネルの [記録] ボタンを右クリックして、メニューの [ストリーム キャプチャ] をクリックします。

デジタル VCR がコンピュータのハードディスクの .AVI ファイルにビデオとオーディオの記録を開始します。



記録を停止するには、デジタル VCR の [停止] ボタンをクリックします。[名前を付けて保存] ダイアログが開き、キャプチャしたビデオに名前をつけて保存することができます。

静止フレームのシーケンス (ストップ モーション) を記録するには



TV プレーヤ コントロール パネルの [記録] ボタンを右クリックして、メニューの [シーケンス キャプチャ] をクリックします。

デジタル VCR が開き、[記録] ボタンをクリックするように促します。ボタンをクリックする毎に、1 フレームをキャプチャします。



記録を停止するには、デジタル VCR の [停止] ボタンをクリックします。[名前を付けて保存] ダイアログが開き、キャプチャしたビデオに名前をつけて保存することができます。

TV プレーヤから静止フレームをキャプチャするには



TV プレーヤ コントロール パネルの [カメラ] ボタンをクリックします。静止画ギャラリーに現在のフレームが配置されます (26 ページの [静止画ギャラリー](#) を参照してください)。

MPEG クリップから静止フレームをキャプチャするには



TV プレーヤ コントロール パネルの [カメラ] ボタンをクリックします。(32 ページの [ビデオ CD プレーヤ](#) を参照してください) 静止画ギャラリーに現在のフレームが配置されます。

キャプチャしたビデオの圧縮と保存

[デジタル VCR カスタム設定 ...] ページによりキャプチャしたビデオを圧縮して、いくつかの産業規格形式 (26 ページの [デジタル VCR カスタム設定](#) を参照してください) で保存することができます。キャプチャするビデオの画質は以下のような条件に依存します。

- システムの速度 (CPU)
- システム メモリ量 (RAM)
- ハードディスクの性能
- ビデオ キャプチャ ウィンドウのサイズ
- 使用するビデオ コーデック (encoder-decoder)

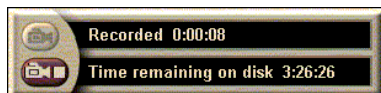
キャプチャしたビデオの編集

ATI ビデオ エディタを使ってキャプチャしたビデオを編集することができます (28 ページの [ビデオ エディタ](#) を参照してください)。

デジタル VCR

デジタル VCR には簡単なコントロールや強力なキャプチャ オプションが用意されています。ビデオ

およびオーディオのストリームまたは静止フレーム シーケンスをキャプチャすることができます。キャプチャされたビデオとオーディオは、標準の .AVI ファイルとして保存されます。スケジュール機能により指定した日付と時間に TV プログラムを記録することができます。 (39 ページの [スケジュール](#) を参照してください)



静止画ギャラリー コントロールの使用に関する情報は、オンラインヘルプとツールのヒントを参照してください。

デジタル VCR を起動するには

TV からビデオ ストリーム (23 ページの [ビデオとオーディオ ストリームを記録するには](#) を参照してください)、または静止フレーム シーケンス (23 ページの [静止フレームのシーケンス \(ストップ モーション\) を記録するには](#) を参照してください) をキャプチャすると、デジタル VCR が自動的に開きます。


デジタル VCR 設定

[デジタル VCR] タブでキャプチャの録画品質を選択します。品質を高くするとより多くのハード ドライブ容量が必要です。

[録画時間] オプションで録画時間を指定します。

デジタル VCR 設定ページを使って、記録画質、記録時間、一般オプション、およびカスタム設定を指定します。

デジタル VCR をセットアップするには

- 1 セットアップをクリックします。 
- 2 [デジタル VCR] タブを選択します。

デジタル VCR 詳細設定

デジタル VCR ページの [詳細] ボタンをクリックして [デジタル VCR 詳細設定] ページを開きます。


デジタル VCR 詳細設定のオプション

<p>一般 オプション</p>	<p>記録前に確認 記録開始前に通知します。</p> <p>最近使ったファイルに追加 Windows の [スタート] メニューの最近使ったファイル リストにキャプチャしたビデオを追加します。</p> <p>時間 (分) 表示 記録時間を分で表示します。</p>
<p>一時 記録 ファイル</p>	<p>ドライブに記録 キャプチャしたビデオを格納するドライブを選択します。システムは現在の画質設定で使用可能な容量を表示します。</p> <p>ハード ドライブに残すディスクの空き容量 スライダを動かしてディスクの空き容量を調整します。</p>
<p>事前割り当て ファイルの 有効化</p>	<p>キャプチャの流れをよくするためには、ビデオ クリップ全体を格納するのに十分な大きさのキャプチャ ファイルを事前に割り当て、キャプチャする前にファイルを最適化します。</p> <p>ハード ドライブで使用するディスク容量 スライダを動かして事前割り当てファイル用のディスクの空き容量を調整します。</p>

デジタル VCR カスタム設定

カスタム設定のページでビデオやオーディオのキャプチャをカスタマイズすることができます。このオプションには、ビデオの形式、フレーム サイズ、フレーム レートなどがあります。また、オーディオやビデオだけをキャプチャするように設定することもできます。

デジタル VCR カスタム設定を使うには

- 1 セットアップをクリックします。 
- 2 [デジタル VCR] タブを選択します。
- 3 [カスタム] を選択します。
- 4 [設定] を選択します。

[設定] を選択すると、カスタム設定のページが表示されます。[ビデオをキャプチャ] と [オーディオをキャプチャ] の両方が選択されていることを確認してください。

静止画ギャラリー

TV からキャプチャする静止画、インスタントリプレイ、または MPEG ビデオは静止画ギャラリーに保存されます。画像は様々なグラフィックス形式とサイズで保存することが



ことができます。静止画ギャラリー コントロールにより画像の削除、非表示、壁紙として保存、および印刷を行うことができます。

ディスプレイ パネルの左上端のロゴをクリックすると、「バージョン情報」が現れます。複数の機能をインストールしている場合は、タスク メニューに使用可能でアクティブな機能が表示されます。

静止画ギャラリー コントロールの使用に関する情報は、オンラインヘルプとツールのヒントを参照してください。

静止画ギャラリー設定

静止画ギャラリーのセットアップ ページを使って、キャプチャした画像を静止画ギャラリーで保存・印刷する方法を定義します。

静止画ギャラリーをセットアップするには



TV プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックして、[静止画ギャラリー] タブをクリックします。

キャプチャ オプション	<p>ギャラリーにキャプチャ 静止画像を静止画ギャラリーにキャプチャします。</p> <p>番号付きファイルにキャプチャ キャプチャした画像を、番号付きファイル (pic001.bmp, pic002.bmp ...) としてハードディスクに格納します。</p> <p>クリップボードにキャプチャ キャプチャした画像を Windows クリップボードに配置します。</p> <p>プリンタにキャプチャ キャプチャした画像をプリンタに送信します。</p> <p>256 色のみ使用 ディスク容量を節約するため、キャプチャした画像を 256 色ファイルとして保存します。</p>						
保存 オプション	<p>保存しないで閉じた場合に警告 キャプチャした画像を保存しないで静止画ギャラリーまたは TV プレーヤを閉じたときに警告します。</p> <p>保存した画像のパスを表示 保存した画像が格納されているドライブ、フォルダ、サブフォルダを表示します。</p>						
ツールの ヒント	<p>ツールのヒントを表示 静止画ギャラリー コントロールのツールのヒントを表示します。</p> <p>ショートカットを表示 静止画ギャラリー コントロールのショートカット キーを表示します。</p>						
常に 手前に表示	<p>静止画ギャラリーを他のアプリケーションの手前に表示します。</p>						
印刷 オプション	<p>画像を中央に移動 画像をページの中央に印刷します。</p> <p>画像のサイズ：</p> <table border="0"> <tr> <td>最大</td> <td>全ページ形式で印刷します。</td> </tr> <tr> <td>1 対 1</td> <td>オリジナルと同じサイズで印刷します。</td> </tr> <tr> <td>2 倍</td> <td>オリジナルの 2 倍のサイズで印刷します。</td> </tr> </table>	最大	全ページ形式で印刷します。	1 対 1	オリジナルと同じサイズで印刷します。	2 倍	オリジナルの 2 倍のサイズで印刷します。
最大	全ページ形式で印刷します。						
1 対 1	オリジナルと同じサイズで印刷します。						
2 倍	オリジナルの 2 倍のサイズで印刷します。						

ビデオ エディタ

ビデオ エディタにより、キャプチャしたビデオクリップに開始終了点マークを付けて、選択した部分を保存することができます。

ディスプレイ パネルの左上端のロゴをクリックすると、「バージョン情報」が現れます。複数の機能をインストールしている場合は、タスク メニューに使用可能でアクティブな機能が表示されます。



ビデオ エディタ コントロールの使用に関する情報は、オンラインヘルプとツールのヒントを参照してください。

ビデオ エディタを起動するには




LaunchPad から起動する


Launchpad の [ビデオ編集] をクリックします。12 ページの *ATI マルチメディア LaunchPad のオプション* を参照してください。

Windows® 95 / Windows® 98 のタスクバーから起動する

- 1 Windows のタスクバーで、[スタート] をクリックして、[プログラム] にポインタを合わせます▶。
- 2 [ATI マルチメディア] にポインタを合わせ、次に [ビデオ編集] をクリックします▶。

Auto-launch TV プレーヤからキャプチャしたビデオを保存するときに、[名前を付けて保存] ダイアログの [ビデオ編集機能の起動] チェックボックスをチェックすると、キャプチャを中止したときに自動的にビデオ エディタが開きます。


 その他の Multimedia Center 機能 —TV プレーヤ、CD プレーヤ、およびビデオ CD プレーヤからビデオ エディタを起動することもできます。その機能のコントロール パネルの左上端の ATI ログをクリックし、[ビデオ編集] をクリックします。

 [ファイルを開く] ボタンをクリックして、開きたいファイルを選択します。

ビデオ エディタ 設定

ビデオエディタのセットアップページを使用してプレイバックサイズと一般操作を設定します。

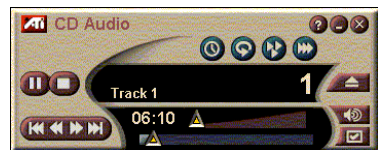
ビデオ エディタをセットアップするには

 ビデオエディタ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックします。

プレイバック サイズ	オリジナル サイズの 50%、75%、100%、または 200% でビデオを再生します。
ツールのヒント	<p>ツールのヒントを表示 ビデオ エディタ コントロールのツール ヒントを表示します。</p> <p>ショートカットを表示 ビデオ エディタ コントロールのショートカットを表示します。</p>
位置 表示	<p>フレーム フレーム番号で位置を表示します。</p> <p>時間 時間で位置を表示します。</p>

CD オーディオ プレーヤ

CD オーディオプレーヤを使用して標準のオーディオ CD を再生してください。ランダム再生、イントロ再生（各トラックの最初の 10 秒を再生します）および繰り返し再生などの高度な機能が使用できます。スケジュール機能により指定した日付と時間に CD 再生をスケジュールすることができます。39 ページの [スケジュール](#) を参照してください。



ディスプレイ パネル左上端のロゴをクリックすると、「バージョン情報」が現れます。複数の機能をインストールしている場合はタスク メニューが使用可能となり、アクティブな機能が表示されます。

CD オーディオプレーヤ コントロールの使用に関する情報は、オンライン ヘルプとツールのヒントを参照してください。

CD オーディオ プレーヤを起動するには




LaunchPad から起動する

Launchpad の [CD プレーヤ] をクリックします。詳細は、12 ページの [ATI マルチメディア LaunchPad のオプション](#) を参照してください。

Windows® 95 / Windows® 98 のタスクバーから起動する


- 1 Windows のタスクバーで、[スタート] をクリックします。
- 2 [プログラム] にポインタを合わせます。
- 3 [ATI マルチメディア] にポインタを合わせます。
- 4 [CD プレーヤ] をクリックします。

 TV プレーヤ、ビデオエディタ、およびビデオ CD プレーヤなどの別のマルチメディア センタ機能からも CD オーディオ プレーヤを起動することができます。その機能のコントロールパネルの左上端の ATI ロゴをクリックし、[CD プレーヤ] をクリックします。

CD オーディオ プレーヤ設定

CD プレーヤ設定ページを使用して再生リストをセットアップして再生順をシャッフルし、LCD パネルを使用してトラック番号や再生時間を設定します。

CD オーディオ プレーヤをセットアップするには

 CD オーディオ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックします。

再生リスト	再生リストのすべてのトラックを表示します。
再生シャッフル	<p>すべてのトラックをシャッフル すべてのトラックをランダムに再生します。</p> <p>ユーザー再生リストのシャッフル 再生リストをランダムに再生します。</p>
ディスク情報	ディスク名とアーティスト名を入力します。
利用可能なトラック	再生リストに追加できるトラックを表示します。
LCD ディスプレイ	チェックすると LCD ディスプレイにトラック番号と現在の再生時間が表示されます。

**ツールの
ヒント****ツールのヒントを表示**

マウスでコントロールにポインタを合わせるとツールのヒントが表示されます。

ショートカットを表示

マウスでコントロールにポインタを合わせるとキーボードショートカットが表示されます。

CD オーディオ プレーヤのスケジュール設定

CD オーディオプレーヤでスケジュールを立て、指定した日付と時間に再生することができます。TV プレーヤ、ビデオのキャプチャおよびビデオのキャプチャのイベントもスケジュールすることができます。

CD オーディオ スケジュール設定ページを開くには



ビデオ CD プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、[スケジュール] タブをクリックします。詳細は 39 ページの [スケジュール](#) を参照してください。

ビデオ CD プレーヤ

ビデオ CD プレーヤは、MPEG-1 デジタル オーディオとビデオ、ビデオ CD 1.0 CD、MPEG-1 ビデオ CD 2.0 インタラクティブ CD、カラオケ CD、および AVI ビデオ ファイルを再生します。

スケジュール機能により指定した日付と時間にビデオを再生することができます (詳細は、39 ページの [スケジュール](#) を参照してください)。



ディスプレイ パネルの左上端のロゴをクリックすると、「バージョン情報」が現れます。複数の機能をインストールしている場合はタスク メニューが使用可能となり、アクティブな機能が表示されます。

ビデオ CD プレーヤ コントロールの使用に関する情報は、オンライン ヘルプとツールのヒントを参照してください。

ビデオ CD プレーヤを起動するには




LaunchPad から起動する

Launchpad の [ビデオ CD] をクリックします。詳細は、12 ページの [ATI マルチメディア LaunchPad のオプション](#) を参照してください。

Windows® 95 / Windows® 98 タスクバーから起動する

- 1 Windows タスクバーの [スタート] をクリックします。
- 2 [プログラム] にポインタを合わせます。
- 3 [ATI マルチメディア] にポインタを合わせます。
- 4 [ビデオ CD] をクリックします。

 TV プレーヤ、ビデオ エディタおよび CD プレーヤなどの他のマルチメディア センタ機能からもビデオ CD プレーヤを起動することができます。その機能のコントロール パネルの左上端にある ATI ロゴをクリックし、[ビデオ CD] をクリックします。

ビデオ CD を再生するときに、この小さなコントロールパネルが開いて操作できるようになります。数字キーを使って直接値を入力します。上のウィンドウに入力した値が表示されます。



ファイルを再生するには



[ファイルを開く] ボタンをクリックして、リストからファイルを選択します。

[再生] ボタンをクリックします。ディスプレイ パネルでファイルが再生されます。

ファイルを連続で再生するには



[ファイルを開く] ボタンをクリックして、リストから複数のファイルを選択します。

[追加] をクリックして、[再生] をクリックします。

ディスプレイ パネルでファイルが連続して再生されます。

MPEG クリップから静止フレームをキャプチャするには



ビデオ CD コントロールパネルの [カメラ] ボタンをクリックします。現在のフレームが静止画ギャラリーに配置されます (26 ページの [静止画ギャラリー](#) を参照してください)。

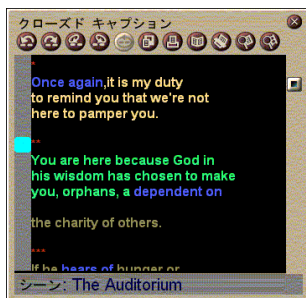
ビデオ CD クローズド キャプション

ビデオ CD プレーヤは、MPEG ビデオ CD 2.0 用の標準クローズドキャプションと教育用フルクローズドキャプション (CCFE) 仕様をサポートしています。MPEG クローズドキャプションテキストは 3 通りの表示が可能です。

- ディスプレイ パネルのビデオ上に表示
- クローズドキャプション ウィンドウ内に表示
- ビデオ上とクローズドキャプション ウィンドウ内に同時に表示

垂直スクロールバーにより、クローズドキャプションテキストを操作することができ、ボタンでCCFE機能を制御します。

- ウィンドウの下部に現在のシーンを表示します。
- 淡青色の正方形はブックマークです。それをクリックするとページにブックマークが付きます。再度クリックするとマークが外れます。
- クローズドキャプションウィンドウ内の言葉を右クリックするとその言葉を定義する辞書プログラムが(選択されている場合は)起動されます。
- クローズドキャプションウィンドウの境界を右クリックするとメニューが開き、ディスプレイサイズ、オーディオチャンネル、ムービースケール、およびコントロールの表示/非表示を指定することができます。([ビデオCDプレーヤ]を右クリックすると同じメニューが表示されます)。
- CCFEでは、青色の(イディオム)言葉を右クリックするとイディオムウィンドウが開きます。



クローズドキャプション
ウィンドウ

MPEG ファイル内の特定の位置に移動するには

テキストの指定部分をダブルクリックします。

クローズドキャプションテキストにループ(繰り返し)をセットアップするには

- 1 テキストの任意の部分をクリックして[開始]マークをつけます。
- 2 テキストの別の部分をShiftキーを押しながらクリックして[終了]マークをつけます。

ループ(繰り返し)を再生するには

クローズドキャプションウィンドウの[選択範囲をループ]ボタンをクリックします。

ファイルの現在使用されているエリアに移動するには

スクロールバーのノブをダブルクリックします。

ビデオCDプレーヤのディスプレイ設定

ビデオCDディスプレイの設定ページを使用してビデオサイズおよび一般的な操作をセットアップします。

ビデオ CD ディスプレイの設定ページを開くには



ビデオ CD プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [表示] タブをクリックします。

ビデオサイズ	再生サイズを選択します : 50%、75%、100%、200% またはフルスクリーン。
ツールのヒント	<p>ツールのヒントを表示 マウスでコントロールにポインタを合わせるとツールのヒントを表示します。</p> <p>ショートカットを表示 マウスでコントロールにポインタを合わせるとキーボードショートカットを表示します</p>
常に手前に表示	ビデオ CD プレーヤを他のアプリケーションの手前に表示します。
アスペクト比を保持	表示のリサイズや拡大を行うときに、幅と高さの比を固定します。
フルスクリーンでコントロールを自動的に非表示	フルスクリーン再生時にビデオ CD プレーヤ コントロールを自動的に非表示にします。

ビデオ CD プレーヤの詳細設定

ビデオ CD プレーヤの詳細設定ページを使用して、プレーヤの一般的な特性をセットアップします。

ビデオ CD の詳細設定ページを開くには



ビデオ CD プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [詳細設定] タブをクリックします。

ムービースケール	フレームを表示 フレームのスケールを表示します。
	時間を表示 時間のスケールを表示します。
	残り時間を表示 ビデオ CD またはファイルを再生する残り時間を表示します。
	合計時間を表示 ビデオ CD またはファイルを再生する合計時間を表示します。

**スライダ
位置
を更新**

ファイルを再生しているときに位置スライダを更新します。(再生速度が遅くなることがあります。応答を早くしたいときはオフにします。)

**CD があれば
自動的に
再生**

ロードされた CD を自動的に再生します。

ビデオ CD プレーヤのクローズド キャプション設定

クローズドキャプション設定を使用して、ビデオ ウィンドウやクローズドキャプション ウィンドウ用のクローズドキャプション言語や表示フォントを指定します。

ビデオ CD クローズド キャプション の設定ページを開くには



ビデオ CD プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [クローズドキャプション] タブをクリックします。

**ビデオ
ウィンドウ**

オフ

クローズドキャプション テキストを表示しません。

英語

英語のテキストを表示します。

ハンゲル語

ハンゲル語のテキストを表示します。

フォント

ビデオ ウィンドウのフォントとバックグラウンドスタイルを選択します。

**2 番目の
ウィンドウ****オフ**

2 番目のウィンドウを開きません。

1 言語**英語のみ**

英語のテキストを表示します。

ハンゲル語のみ

ハンゲル語テキストを表示します。

両言語**水平**

英語とハンゲル語のテキストをスライダで分割して横に表示します。

垂直

英語、ハンゲル語、英語というように段に分けて表示します。

フォント

2 番目のウィンドウのフォント、フォアグラウンドとバックグラウンドの色を選択します。

ビデオ CD プレーヤ静止画ギャラリー設定

MPEG クリップから静止画像をキャプチャすることができます。

ビデオ CD 静止画ギャラリー設定ページを開くには

ビデオ CD プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [静止画ギャラリー] タブをクリックします。

**キャプチャ
オプション****ギャラリーにキャプチャ**

静止画ギャラリーに静止画像をキャプチャします。

番号付きファイルにキャプチャ

キャプチャした画像を、番号付きファイル (pic001.bmp, pic002.bmp ...) としてハードディスクに格納します。

クリップボードにキャプチャ

Windows のクリップボードにキャプチャした画像を置きます。

プリンタにキャプチャ

プリンタにキャプチャした画像を送信します。

256 色のみ使用

ディスク容量を節約するため、キャプチャした画像を 256 色ファイルとして保存します。

保存 オプション	<p>保存しないで閉じたときに警告 キャプチャした画像を保存しないで静止画ギャラリーまたはビデオ CD プレーヤを閉じたときに警告します。</p> <p>保存した画像のパス表示 保存した画像が格納されたドライブ、フォルダ、サブフォルダを表示します。</p>						
ツールの ヒント	<p>ツールのヒントを表示 静止画ギャラリー コントロールのツール ヒントを表示します。</p> <p>ショートカットを表示 静止画ギャラリー コントロールのショートカットを表示します。</p>						
常に 手前に表示	<p>静止画ギャラリーを他のアプリケーションの手前に表示します。</p>						
印刷 オプション	<p>画像を中央に移動 画像をページの中央に印刷します。</p> <p>画像サイズ：</p> <table border="0"> <tr> <td>最大</td> <td>全ページ形式で印刷します。</td> </tr> <tr> <td>1 対 1</td> <td>オリジナルと同じサイズで印刷します。</td> </tr> <tr> <td>2 倍</td> <td>オリジナル サイズの 2 倍で印刷します。</td> </tr> </table>	最大	全ページ形式で印刷します。	1 対 1	オリジナルと同じサイズで印刷します。	2 倍	オリジナル サイズの 2 倍で印刷します。
最大	全ページ形式で印刷します。						
1 対 1	オリジナルと同じサイズで印刷します。						
2 倍	オリジナル サイズの 2 倍で印刷します。						

ビデオ CD プレーヤ スケジュール設定

ビデオ CD プレーヤをスケジュールして、指定する日付と時間に再生することができます。オーディオ CD プレーヤ、TV プレーヤおよびビデオのキャプチャのイベントもスケジュールすることができます。

ビデオ CD スケジュール設定ページを開くには



ビデオ CD プレーヤ コントロール パネルの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [スケジュール] タブをクリックします。詳細は、39 ページの [スケジュール](#) を参照してください。

ビデオ ディスプレイ パネルのサイズ決定


マウスで先端をドラッグするとビデオ ディスプレイ パネルをリサイズすることができ、[CTRL] キーを使ってプリセット画面サイズを表示することができます。

オリジナル サイズの 50%	CTRL+1
オリジナル サイズの 75%	CTRL+2
オリジナル サイズの 100%	CTRL+3
フルスクリーン	CTRL+4 CTRL+F

スケジュール

スケジュール機能を使用して希望の日付と時間にイベントをアクティブにすることができます。イベントのスケジュールは、TV プレーヤ、CD オーディオ プレーヤ、ビデオのキャプチャおよびビデオ CD プレーヤに対して行うことができます。

スケジュールされたイベントをセットアップするには

 TV プレーヤ、CD オーディオ プレーヤ、またはビデオ CD プレーヤの [セットアップ] ボタンをクリックし、次に [新規作成] ボタンをクリックします。

スケジュール ウィザードの説明に従って新しくスケジュールされたイベントを作成します。ウィザードのステップ 4 では、機能の詳細設定を行うかどうか尋ねてきます。(たとえば、ビデオを記録している場合、特定のイベントに対して画質や記録時間を指定することができます)。[完了] ボタンをクリックすると、そのイベントはスケジュール済みのイベントリストに追加されます。チェックされた項目はアクティブになります。

第三章


トラブルシュート

ATI installation CD ROM には Readme ファイルが含まれていません。このファイルには、ユーザーガイドにはない最新の情報が記載されています。Readme ファイルは、PM\PMCORE\MAIN にあります。

通常のコンピュータシステムには多種の部品から構成されているため、それらの組み合わせにより問題が生じる場合があります。次の項目を読み似たような問題が見つかった場合は、その推奨された解決法をまずお試しください。

TV Wonder VE から音が聞こえない

オーディオが正しく作動するには、サウンドカードがアクティブである必要があります。次の手順に従いライン入力するオーディオを Windows® ボリュームコントロールパネルに表示します。

- 1 タスクバーにあるスピーカーのアイコン  をクリック
- 2 し [ボリュームコントロール] を開きます。
- 3 [ライン入力] ボリュームコントロールスライダが表示されていない場合は、[オプション] をクリックしてから [プロパティ] をクリックします。[ライン入力] (内部接続の場合は CD オーディオ) を選択し、[OK] をクリックします。
- 4 [ライン入力] ボリュームコントロールスライダでボリュームを調整します。
- 5 [ミュート] ボックスのチェックボックスがオンになっている場合は、オフにしてください。
- 6 ウィンドウを閉じて設定を保存します。

ビデオが不安定

- お住まいの地域での放送標準形式が使われているかどうか確認してください。
- 別の受信機で入力する TV 信号の品質を確認してください。不正な受信が原因の場合もあります。

ビデオが白黒のみ

- ビデオソースデバイス用に正しい入力 (CATV または コンポジット) を選択しているかどうかコネクタの設定を確認してください。


ビデオとオーディオが動作しない

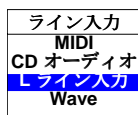
- オーディオとビデオコネクタが正しいジャックにきちんと接続されているか確認してください。
- **ATI-TV Wonder VE** チューナカードが PCI スロットにきちんと設置されているか確認してください。それでも問題が解決しない場合は、別の PCI 拡張スロットで試してみてください。
- モニタとコンピュータが接続されて電源が入っているか確認してください。
- オーディオケーブルが適切に接続されているか確認してください。詳細は、5 ページの [オーディオの接続](#) を参照してください。

オーディオが動作しない

- 別の Windows[®] オーディオプログラムがミュートになっていないか確認してください。
- サウンドカード付属のオーディオソフトウェアのミキサーライン入力設定を調べてください。

テレビのオーディオが動作しない

- 1 **ATI TV** チューナーを開始します。
- 2 **TV** チューナコントロールパネルの **[セットアップ]** ボタン  をクリックします。
- 3 **[ディスプレイ]** タブを選択します。
- 4 **[ディスプレイ]** タブの **[初期ウィザード]** を選択します。
- 5 **TV** サウンド初期化ウィザードから適切なオーディオソースを選択します。



TV からオーディオを聞けるようにするには、**ATI-TV Wonder VE** カードとサウンドカードを接続する必要があります。詳細は、5 ページの [オーディオの接続](#) を参照してください。

それでも **TV** オーディオが聞こえない場合は、41 ページの **TV Wonder VE** から音が聞こえないの手順にしたがってミキサー設定を確認してください。

Windows® 95/Windows® 98 を safe モードで読みこむには

- 1 コンピュータの電源を入れます。
 - 2 **Windows® 95** では、スクリーンに "Starting Windows95" が表示されたとき **F8** キーを押します。
Windows® 98 では、[Windows® Startup Menu] が表示されるまで **Ctrl** キーを押してから、[Safe Mode] を選択し **Enter** キーを押します。
 - 3 [Safe Mode] を選択します。
- Windows® 95 または Windows® 98 起動時に自動的に実行されるプログラムはすべて使用できなくなります。

